

2024年7月30日

各位

会社名 株式会社マナビインテリアハーツ
代表者名 代表取締役社長 塚田 徹
(コード番号 7113 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役マーケティング部長 兼
管理部門管掌 真鍋 光
電話番号 072-669-6771

継続企業の前提に関する事項の注記に関するお知らせ

当社は、2024年5月期決算短信における継続企業の前提に関する事項について、下記の通り注記することといたしましたので、お知らせ致します。

記

(継続企業の前提に関する注記)

当社は、諸物価の高騰による消費者の節約志向の高まりや、業態を超えた販売競争の激化などで来店客数が減少したこと、円安に伴い輸入商品の仕入価格が継続的に上昇したこと及びこれらに伴い販売数量も低下したことなどの影響により、売上高が減少したことを主な要因として、前事業年度(2023年5月期)と当事業年度(2024年5月期)において、営業損失、経常損失及び当期純損失を計上いたしました。このため、一部の借入契約に付されている財務制限条項に抵触しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

本件に関しましてはすでに関係金融機関と綿密な協議を進めており、期限の利益喪失に関する権利行使をすることなく、継続的な支援をいただけるよう申し入れを行っています。

当社は、関係金融機関と引き続き協議を進めてまいります。当該状況の根本的原因の解消又は改善を図るべく、以下のとおり、業績の回復及び安定化に向けた諸施策を講じるとともに、財務基盤の改善にも取り組んでおります。

1. 事業収支の安定化

(1) 売上改善のための施策

- 諸物価の高騰や仕入価格の継続的な上昇に対し、適切な価格設定をすることで売上の改善及び利益の確保に努めます。
- 初出店地域においてテレビCMを実施するなど、知名度を上昇させて、売上の改善につなげます。
- インスタグラムや自社アプリを活用した情報発信、ポイント3倍や不要家具引取のポイントバックキャンペーンなどを積極的に行い、販促施策を強化いたします。
- プライベートブランド商品「MANA casa (マナカーサ)」の拡充により、価格と品質にこだわり(良品廉価主義)、ひとつひとつ丁寧につくられた商品をこれからも提供してまいります。

(2) コスト削減のための施策

- 不採算店舗の撤退により、コスト削減を実現します。
- 人件費を削減するために役員報酬を減額します。
- 適切な人員計画に基づき、作業を固定作業と変動作業に分割することによって、効率的な人材配置、コスト最適化、リスク管理等を実現します。

- ・当社が負担していた配送料の一部を有料化することによって、コスト最適化を実現します。
- ・その他諸経費を見直し、必要に応じて随時削減を実施していきます。

2. 資金繰りの安定化

(1) 財務制限条項への対応

財務制限条項につきましては、金融機関と期限の利益喪失の権利行使をしないことについて継続して協議を進めております。

(2) 資金調達

当社としては金融機関と密接な関係を維持し、継続的な支援が得られるものと考えております。運転資金の確保につきましては、2024年6月に150,000千円の新規借入を実行している他、必要に応じて新たな資金調達を検討していきます。

上記施策を推進し、事業収支の安定化と資金繰りの安定化に取り組みますが、今後の事業進捗や金融機関等との協議、資金調達の状況等によっては、当社の資金繰りに重要な影響を及ぼす可能性があることから、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が存在するものと認識しております。

なお、財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表に反映しておりません。

以上